

ゲストパネリスト



鎌田 寛氏
諏訪中央病院名誉院長

1948年東京都生まれ。東京医科歯科大学医学部卒業。長野県の諏訪中央病院にて地域医療に携わり、一貫して「住民とものつくる医療」を提案・実践。91年日本チェルノブイリ連帯基金(JCF)を設立し、チェルノブイリの救済活動を開始。15年間に80回の医師団を派遣し、約6億円の医薬品をベラルーシ共和国の放射能汚染地帯の病院に支援してきた。その活動により、国内外の数々の賞を受賞。2004年からはイラクへの医療支援も開始し、4つの病院へ毎月薬を送り続け、06年には実際にイラク国内の難民キャンプでの診察を行った。

主な著書：「がんばらない」「あきらめない」「病院なんか嫌いだ」
「それでもやっぱりがんばらない」「いのちの対話」「なげださない」など多数。



菊川 怜氏
女優

東京大学工学部建築学科卒業。1999年女優デビュー。

代表作に「病院のチカラ～星空ホスピタル」「新選組!」「出雲の阿国」(いずれもNHK)、「着信アリ」(EX系)、映画「蒼き狼～地果て海尽きるまで～」、舞台「五瓣(ごべん)の椿」で初舞台・初座長。2007年大ヒットした韓国の歴史ドラマを舞台化した「宮廷女官 チャングムの誓い」主演。「真相報道バンキシャ!」(NTV系、18時～)、「今田ハウジング」(NTV系、19:58～)では司会を務める。

06年6月 日本ボツワナダイヤモンド親善大使就任、07年3月日本・モンゴル国交樹立35周年記念「日本モンゴル親善大使」就任。

パネリスト



杉浦 康夫氏
名古屋大学 理事 副総長

1947年愛知県豊川市生まれ、名古屋大学医学部卒業、大学院医学研究科修了。名古屋大学解剖学助手をへて1982年筑波大学基礎医学系講師、1984年から1986年ノースカロライナ大学客員助教授、1988年福島県立医科大学解剖学教授。1996年名古屋大学医学部解剖学教授、2000年名古屋大学大学院医学系研究科教授、2002年から医学部長、研究科長、2005年から理事・副総長。専門、解剖学、神経解剖学、痛みの解剖学。基礎医学系の研究から臨床医学の痛みの研究まで幅広関心を持つ。予防早期医療創成プロジェクト発足以来、同プロジェクトの運営委員会議長。



馬場 嘉信氏
工学研究科教授

九州大学理学部卒業、同大学院理学研究科博士課程修了後、大分大、神戸薬科大、徳島大を経て現職。名大予防早期医療創成センター教授、名大プラズマナノ工学研究センター教授、産総研健康工学研究センター副センター長、分子科学研究所客員教授を兼任。ナノとバイオの融合領域において基礎研究から産学・医工連携による実用化研究まで精力的に研究。200報以上の論文、350件以上の著書・総説等、50件以上の特許を出す。ドイツ・メルク賞、英国王立化学会フェロー、米国ナノメディシンアカデミーフェロー、日本化学会学術賞など国内外の受賞多数。多くの国際学会・国際学術誌の役員・編集委員、内閣府・文科省・経産省・厚労省・農水省などの委員・研究費審査員などを務める。

コーディネーター



町永俊雄氏
NHKエグゼクティブ・アナウンサー

1947年東京都生まれ。早稲田大学政経学部卒業後、71年NHK入局。

「おはようジャーナル」「くらしのジャーナル」「教育トゥデイ」「ETV特集」「金曜アクセスライン」「BS討論」などのキャスターを務めたほか、「NHK特集」「NHKスペシャル」では、「リゾート問題」「医療福祉」「教育」などのテーマを担当。

経済、医療、教育といった現代社会の問題、課題のほか、「金曜アクセスライン」では生活者の立場からの情報番組を担当。現在は、教育テレビ「福祉ネットワーク」「ETVワイド ともに生きる」キャスター。

著書に『ドキュメント・リゾート』、毎日新聞連載『私の読書日記』、対談集『レモンをひとしぼり』（小林カツ代）など。